LED 電源取扱説明書　HS300S1FR シリーズ

製品を安全にご利用いただくため、必ずご使用前にこの取扱説明書をお読みください。

お客様へ	取り付けには電気工事士の資格が必要です。取り付け工事は電気工事店に依頼してください。
工事店様へ	工事が終了しましたら、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

《安全上の注意》

●本製品はLED照明用に使用されることを意図しております。LED照明用以外の目的に使用する場合は、必ず弊社までご相談ください。

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示・説明します。

警告　この表示は、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

注意　この表示は、人が障害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。

《保管上の注意》

注意	●高温・高湿の場所で保管しないでください。	●直射日光のあたる場所、振動が加わるところ、腐食性ガスの発生する場所で保管しないでください。

《設置上の注意》

警告	●設置作業は、経験を有する専門知識のある人が行ってください。感電、火災の恐れがあります。 ●設置作業はこの取扱説明書に従い確実に行ってください。設置に不備があると、感電、火災の恐れがあります。 ●設置は質量に十分耐えられる所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、本製品の落下により、怪我をする恐れがあります。	●設置作業は入力電圧を切った状態で行ってください。感電、故障の恐れがあります。 ●入出力ケーブルに傷がつきそうな場所での設置は控えてください。傷がついたまま使用しますと、漏電、感電、火災の恐れがあります。 ●入出力ケーブルに過度の負担（折り曲げる､引っ張る､ねじる、物を載せる等）をかけないでください。ショートや断線による火災や漏電および浸水の恐れがあります。

《使用上の注意》

警告	●本製品のネジを取り外したり、ケースを開けたり、分解、改造しないでください。故障、感電、火災の恐れがあります。 ●入力電圧は正弦波交流のみとし、仕様範囲（入力電圧 85～264VAC　1φ、周波数 45～65Hz）以外では使用しないでください。感電、火災の恐れがあります。 ●必ず、本製品の出力電圧、出力電流に適合するLEDを接続してください。故障、感電、火災の恐れがあります。	●本製品の周囲温度は､-30℃～+65℃の範囲で使用してください。これ以外の周囲温度でご使用になると故障、火災の恐れがあります。 （ここでの周囲温度とは、本製品の周囲温度であり、照明器具内の温度になります。狭くて、空気の対流がなく、熱がこもりやすい場所では、本製品のケース温度が 88℃を超えないようにご注意ください。） ●電線接続部には適切な防水処置を行ってください。故障、感電、火災の恐れがあります。

注意	●落としたり、強い衝撃を与えないでください。 ●直射日光のあたる場所、揮発性、引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。	●使用中に本製品が故障し、異臭、異音が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

《その他注意事項》

注意	●本製品の取得した安全規格条件に従って使用してください。	●本製品には寿命があります。使用条件によって異なりますが、最長でも 10 年を目安としてください。 ●本製品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従って処理をしてください。

取り付け方法

1．取り付け前の確認

●本製品の質量（約 1.7kg）に十分耐えうる取り付け部の強度を確保してください。

●図 1 に示すような本製品の周囲環境について、図 2 に示す温度測定ポイントが 88℃以下となるように、特に下記の点にご注意ください。

図 1

・製品を 2 台以上並べて設置する場合は、相互の熱の影響を受けないよう間隔をあけてください。

・LED モジュールの熱の影響を受けないよう、製品と LED モジュールの間隔をあけてください。

・製品をケースの中に収納する場合は、ケースの容積を大きくし製品が過熱しないようご注意ください。

・断熱材や防音材などをかぶせたりしないでください。

・本製品の出力電力は図 3 のグラフで示すように周囲温度で制限されています。動作条件をご確認の上、ご使用願います。

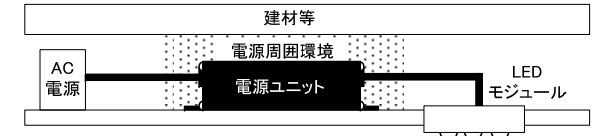
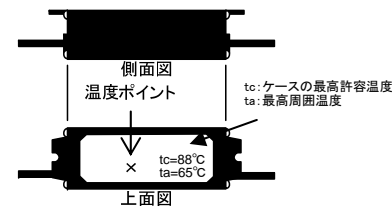



図 2

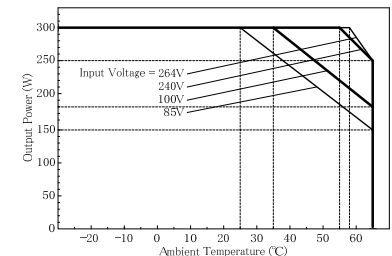



図 3

2．製品の取り付け

●図 4 のように、M5 のネジを適切な締め付けトルク（2N・m 以下）にて、指定の場所に確実に行ってください。

●図 5 のように天井付けをしないでください。（壁付けは可）

●ケーブルを引っ張ったり過度のストレスを加えた状態で使用しないでください。（入出力ケーブルの付け根部から 100mm は直線状態で取り付けてください。）

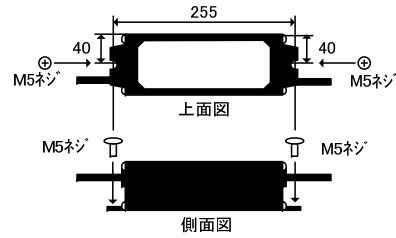
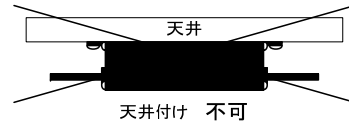
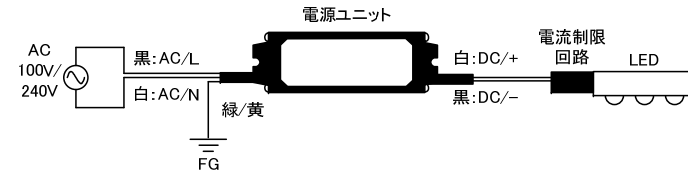
●一時的にでも水の影響を受ける場所に設置する場合は、図 6、図 7 のように電線接続部全体及びケーブルとブッシュ部に防水処理を行ってください。（結露状態も含みます）

図 4

図 5

図 8

製造元：新電元工業株式会社
本製品に対するお問い合わせは各販売店にお願い致します。

図 6

・防水処理箇所
Waterproof processing part

ブッシュとケーブル間
シースと絶縁体の隙間
導体と絶縁体の隙間
ケースとブッシュ間

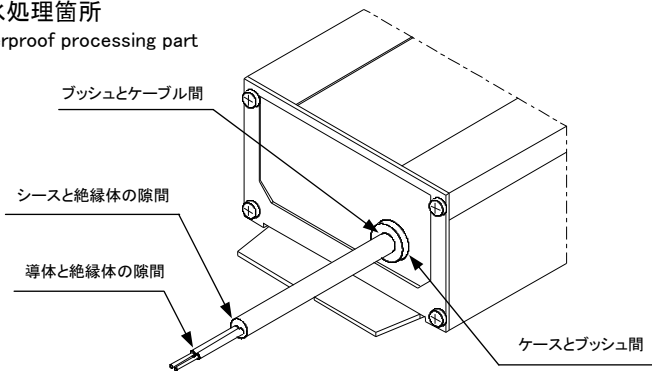



図 7

３．接続

●図 8 のように接続してください。
●本製品は定電圧出力のため、LED を接続する場合、電流制限抵抗や定電流ドライバー等、順方向電流を制限する回路を接続してご使用ください。
●入力電圧を切った状態で接続してください。
●延長ケーブルをご使用の際には、本製品の電圧、電流仕様に適した線材を使用してください。
●本製品を複数台使用した出力の直列接続、並列接続はしないでください。
●必ず FG 線を接地して使用してください。